

新座市産業観光協会主催

**ライティング** 

新座賞

1 8

「私の好きな新座」

在学中の学生が見学園女子大学及び立教大学が見学園女子大学、十文字学園女子大学及び立教大学

平成 30年 12月 11日火曜日 午後6時から

新座市役所本庁舎3階301・302会議室

#### は じ め に

象 字 内 業 新  $\mathcal{O}$ 機 舛 新 ま 1 学 と 3 観 L 昨 を 座 表 内 谷 座 1 遠 大 光 た 年 描 市 彰 研 賞 ラ L 誌 き、 7 女 学 協 が 度 に 等 究 は べ を 作 子 会 は テ を 室 ル 0 平 今 そ 跡 <u>\f</u> に ラ 品 大 に VI 対 見 年 れ 成 学 教 を 移 7 7 象 7 1 度、 学 を 1 募 及 L 大 に に 取 テ た 学 表 8 亰 学 集 び 昨 ŋ 1 L 主 彰 年 立 女  $\mathcal{O}$ 生 年 た ン 組 l 子 と 催 教 L か ま 4 が グ 度 旅 ま 大 を を た 大 5 ア L で 旅 れ 工 学) 学 、 受 新 ŧ 立 た ワ 行 工 初 ツ て 座  $\mathcal{O}$ 教 け わ ツ  $\Diamond$ セ 11 を 十 市 で 大 れ セ F て イ す。 学 対 文 市 産

魅 る 優 لح 力 れ 応 7 لح を た 募 御 覧 再 t 作 総 発 に 品 数 た 見 を 3 本 だ 新 3 L け 7 作 座 0 品 賞 れ 11 作 た を لح ば 品 だ 幸 通 L  $\mathcal{O}$ U < 7 中 で、 表 で 機 す。 会と 本 彰 特 市 す に  $\mathcal{O}$ 

#### ラ べ ル ラ 1 テ 1 ン グ ア ワ ド 2 0 1 8

1

#### 新 座 賞 選 考 委 員 会

- 新 座 市 長 並 木 傑
- 新 座 市 教 育 委 員 会 教 育 長 金 子 廣 志
- 新 座 市 産 業 観 光 協 会 会 長 長 栄
- 谷 |||
- 新 新 座 座 市 市 シ シ テ テ イ イ プ プ 口 口 干 干 1 シ シ 彐 彐 ン ン 課 課 主 課 任 長 亚 倉 野 林

憲

朗

静 香

- 朝 日 新 聞 西 埼 玉 支 局 記 者 斯 波 祥
- 実 村 上 雅

 $\mathbb{E}$ 

- 十 跡 文 見 字 学 学 袁 袁 女 子 女 子 大 学 大 学 観 光 人 間 コ 生 3 活 ユ 学 = 部 テ 准 イ 学 教 授 部 准 教 小 林 授
- 立 教 大 学 観 光 学 部 兼 任 講 師 抜 井 ゆ か ŋ

#### 新 座 賞 選 考 委 員 会 事 務 局

立 プ 教 大 口 学 ジ 覾 工 ク 光 1 学 IJ 部 舛 ダ 谷 ゼ 3 小 1 石 ラ べ 玖 瑠 ル 実 ラ 1 テ イ ン グ プ 口 ジ エ ク  $\vdash$ 

副 IJ ] ダ ] 橋 本 哲 朗

中 林 大 祐 木 幡 裕 香 • 池 田 智 恵

前 年 度 IJ 1 ダ 辻 本 優 佳 • 大 久 保 彩



#### 私の好きな新座

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部観光デザイン学科2年 ゴ イセン

#### 私の好きな新座

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部観光デザイン学科1年 奥瀬 実乃里

#### 新座で見つけた癒しの場所

十文字学園女子大学人間生活学部メディアコミュニケーション学科1年 唐津 奈々子

#### 魅力ある沢 妙音沢

4文字学園女子大学人間生活学部メディアコミュニケーション学科2年 大山 彩花

#### 柳瀬川釣行記

立教大学観光学部交流文化学科3年

増田 陸

#### 大きな優しさと、激しさ

立教大学観光学部交流文化学科 3 年

稲澤 伶奈

#### けれど私には、画力もセンスもない。

立教大学観光学部観光学科3年

大石 佳奈

#### 思い立ったが吉日。一ここが私の新座

立教大学異文化コミュニケーション学部異文化コミュニケーション学科4年 菅原 郁香

#### 拝啓、桜花の候

立教大学観光学部交流文化学科 3 年

中村 由依

### 私の好きな新座

### 跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部 観光デザイン学科2年 イセン

 $\mathcal{O}$ 始 私 ま 12 ŋ لح  $\mathcal{O}$ 0 7 所  $\mathcal{O}$ だ 新 座 た は 第  $\mathcal{O}$ 人

生

子 き る ŧ 生 咲 な 種 瞬 が P 乗  $\mathcal{O}$ け え n 誇 ょ あ 活 11 グ 類 間 5 ŋ だ れ 大 た 春 لح 出 学 る Š 0 を た ラ 1 校 と  $\mathcal{O}$ 勤 思 桜 に 楽 桜 ウ 私 畑 大 た 舎 は 9  $\mathcal{O}$ か な に う 学 だ  $\mathcal{O}$ 風 12 バ 桜  $\mathcal{O}$ L 0ど < ま لح  $\mathcal{O}$ 目 見 F, 向 ス  $\mathcal{O}$ に は 4 0 本 が だ 桜 に で わ バ た 揺 12 た を  $\mathcal{O}$ か だ 描 入 確 行 わ ス を 瞬 思 桜 映 < 学 さ カコ 进 0 カン Š ず 新 き に 式 間 だ 11 う が 0 た わ た n カュ  $\mathcal{O}$ カン 乗 た < 6 0 な ょ <u>\( \frac{\frac{1}{3}}{2} \)</u> た  $\mathcal{O}$ < う に 目 な 校 0 た た う  $\mathcal{O}$ 1 日 れ が 5 跡 に 始 車 積 て 0 は な 5 に 並 た が 見 焼 ŧ ま を を Ł 通 た 私 が t 満 び 学 歓 眺 バ 学 か る 約 抜 0 2 を き 5 開 粛 不 迎 大 た ス す 年 付 Ł 巨 け  $\Diamond$ 出 咲 安 に 女 学 雪 だ す 大 た な 抑 け 5

> 寺 لح 頬 は を 思 撫 え で な た そ 大 ょ き 風 は 唖 夏 然  $\mathcal{O}$ 暑

歩 L あ 正 لح を < た た 5 を た 踏 な 抜 な は 7 る で を 飛 セ 4 < け ず 安 ば カコ  $\mathcal{O}$ 威 0  $\overline{\mathbf{x}}$ で、 る 5 す 入 厳 近 た な  $\mathcal{O}$ لح ょ n 帰 づ  $\mathcal{O}$ あ 声 せ ろ き 仏 総 で う る る が う 0 門 と 佇 が 殿 な لح う カゝ な を 風 ま た が ħ ŧ) る < W 友 抜 で 11 見 る  $\mathcal{O}$ 11 だ だ さ 木 だ لح え け 人 か で カュ 思 か 1 0 7  $\mathcal{O}$ は ど さ と が ら き 話 た ょ う な う 思 5 う 林 た 騒 ほ で を 時 0 だ 8 た تلح な 7 間 山 £ 気 き 0 周 持 W

ア 間 す Þ だ 声 力 が が 立 7 ツ た 聞 5 並 え  $\mathcal{U}$ コ ナ 7 ラ、 < わ ず か ス ギ 気 に 持 観 な بتلح  $\mathcal{O}$ 光 ょ 客 高

空

話

木

な

錯

覚

を

受

け

た

涼

L

11

ま

る

で

違

う

世

界

に

き

た

ょ

う

平 林 寺 紅 に 葉 行  $\mathcal{O}$ 0 季 7 節 4 に た ŧ う V ビ 度 な 人 で

夏 友 人 に 誘 わ れ 平 林 寺 行 0 た

と 寺 で Ł 味 き 乗 ょ 自 あ 付 で る カ は 仕 分 0 カコ L 1 7 方 12 け は う 前 0 少 とこ な た L が 写 L L 焼 < 立 ま た と 寂 な 真 ろ き ち 0 寸 Ł L か  $\mathcal{O}$ 見 寸 注 に 止 た 子 思 か 技 0 な 文 子 寄 ま は 0 た 術 0 い L が 0 最 0 た た が 紅 た て お け な 7 葉 高 そ 帰 写 4 11 人 n 1 が で で  $\mathcal{O}$ L ŋ 真 た ど  $\mathcal{O}$ 歩 場 に お 1 を が  $\mathcal{O}$ で 作 電 < か 金 行 撮 残 前 わ 焼 ŋ 井 車 0 秋 0 念 12 置 ŋ き 屋 に て  $\mathcal{O}$ た

L

あ

ま

n

目

Ł

足

L

挨 が 道 が 交 ス に カュ  $\mathcal{O}$ 冬 に 歩 拶 き 方 5 を あ 通 歩 0 乗 き す 々 歩 が L な て を た 0 る < 11 麻 例 た 7 < 見 痺 年 が 人 途 友 5 た 中 ょ 11 れ L 歩 雪 人 で 登 た バ り た と 道 出 を 6 校 た ス Ł 人 を 勤 投 す < が 雪 知 雪 雪 緒 る 前 Z げ 来 5 が か に 道 に な 小 合 W な 降 き 家 を 校 学  $\mathcal{O}$ 11 か カン り 楽 L  $\mathcal{O}$ 舎 0 生 新 0 積 な ま 前 し 遊 達 座 た た Ł そ が を び で 市 日 カュ ŋ バ う 雪 な  $\mathcal{O}$ 

> ょ Ł < チ 餃 分 ン わ 晴 が L う t 子 ほ 店 ŋ れ 踏 れ ら れ لح تلح な 0 る を に 7 4 友 思 迷 行 き 鳴 た ほ ハ 注 VI 人 ラ た F, ン 文 0 景 0 1 5 と た お は L た 空 色 L لح 私 1 た メ を た を は 何 ン ん 見 雪 見 L 日 あ と 石 を ŧ < 0) 上  $\mathcal{O}$ な 0 焼 食 ら 疲 げ 最 音 が チ あ ベ 友 高 れ た 5 を Y ょ 11 人 9 で を 聞 自 う う 授 カュ  $\mathcal{O}$ ま 癒 き 分 ラ 業 餃 か 5 ノヽ た L  $\mathcal{O}$ 子 لح 小 少 が

来

7

L

と

と

メ

5

終

が 思 < 策 < カコ L 所 0 多 \$ さ で n 懐 野 で 私 11 < 付 き カン 火 L が あ  $\lambda$ 石 き る あ る あ 止 か 知 神 1) 用 な る で 11 0 ほ 井 何 気 な 水 て 11 公 ま S カコ 持 沿 か 11 W だ ど 袁 に 3 で ち L い る ま う Ł で ょ を  $\mathcal{O}$ 5 £ 新 だ 狩 公 は 0 う あ 思 遊 座 行 ŋ 遠 自 年 上 歩 る 1 は 0 が P 思 然  $\mathcal{O}$ 道 新 出 ほ たこと で 神  $\mathcal{O}$ 歴 う 座 さ は W き 社 中 史 で せ  $\mathcal{O}$ ど を る が を て は 少 場 持 た 散

> لح  $\mathcal{L}$ え 景 12 座 か 常 近  $\Diamond$ 場 L 返 れ 11 色 な が な る て L に る 2  $\mathcal{O}$ < な ŧ 所 を 0 来 あ た か ょ  $\mathcal{O}$ が  $\mathcal{O}$ が ۲ そ 11 忘 た た て 0 0 う 力 5 Ł 11 لح ん 9 れ n لح カュ 7 た な フ < 0  $\mathcal{O}$ あ な か か る さ L 5 Ł ŧ が 5 日 工 ハ る 新 ま ら 此 7 は ま た 決 常 で 1 W た、 座 لح 歴 新 た < 丰 あ ŧ 発 細 L が が 座 史 は 見 <u>\\</u> さ 休 る な 7 お 私 必 私 カゝ 的 لح グ な 私 ち < 4 W 知 L は ず 文 は ら 探 で、 直 11  $\mathcal{O}$ る れ 大 来 疲 化 離 ۲ る。 ま 食 だ 検 日 5 好 ょ 生 れ る n 遺 ベ 0 ろ  $\mathcal{O}$ 常 せ لح う。 き う た 産 7 る ら で 繰 が 7 は لح 非 後 を 4

#### 講 評

思 そ  $\mathcal{O}$ 

لح

ŋ

新

<

 $\sum_{i}$ 

な

に

日

は

眺

た

11

が つ ۲ が 秀 た 春 逸 エ 夏 番 ツ 秋 あ 冬 読 セ つ 後 の 1 た 0 لح 新 作 新 し 座 品 鮮 て ഗ な 魅 0 心 力 イ 0 1 ۱९ 動 相 ク き 俟

### 私の好きな新座

#### 跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部 観光デザイン学科1年 実乃里 奥瀬

ک 張 う 出 生 不 新 لح 11 1 5 あ な 時 に 自 え る き せ 活 安 座  $\mathcal{O}$ 感 風 な 見 で る 様 間 伝 然 た 新 私 だ ょ な に に 時 じ が ベ た 胸 に 子 わ だ لح 座 そ う は き な ] 新 カン カュ 行  $\mathcal{O}$ 私 新 が に れ に 新 5 7 に た 私 が に 座 座 0 慣 < ル VI は 座  $\mathcal{O}$ 5 伝 < 真 な た n ま は 5 カン で は 0 12 何 そ 春 は 新 0 私 7 で た 包 ば 通 わ る 0 が 日 カコ ŧ カュ 全 n 座 き だ ま る 暖 先 に  $\mathcal{O}$ Þ る 0 あ 緒 7 Þ 5 ŧ) て カ 道 た を れ だ て カン に る 早 大 大 0 新 駅 に 6 だ 大 な 過 7 0 VI  $\mathcal{O}$ な 浮 だ 学 لح 学 待 少 < 座 に 切 カュ た n 11 る な 風 必 で 5 慣  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ 0 L な で L た な 死 4 う W で 合 ず れ た 不 最 自 緩 1 月 だ 友 カコ さ だ 7 だ き 生 雲 然 た た 安 寄 P わ 9 え  $\mathcal{O}$ 達 踏 0 い لح た せ 学 4 私 豊 瞬 う め り か た。 た 思 が が 4 考 た か 緊 で 間 を 校 な カュ な

活

 $\mathcal{O}$ 

中

で

 $\mathcal{O}$ 

公

袁

は

樹

木

が

生

茂

0

7

公

袁

11

う

ょ

散

歩

道

福

 $\mathcal{O}$ 

時

間

で

あ

る

課

題

に

追

わ

れ

る

食

ベ

て

VI

る

時

間

が

私

に

7

 $\mathcal{O}$ 

至

ク

IJ

]

き

る。 Ž に 前 で لح れ تلح な し れ る 味 5 う 8 感 都 た 新 入 に  $\mathcal{O}$ な か る 虫 を 4 7 そ 静 U で 会 た 座 ŋ 樹  $\mathcal{O}$ 持 VI 0  $\mathcal{O}$ 友 で  $\mathcal{O}$ る き  $\mathcal{O}$ た 市 カ 木 鳴 9 新 緒 友 7 達 友 場 で な 煌 座  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ き ょ に 達 لح ピ 達 私 優 か び 香 だ 公 所 11 声 う は VI に ル 話 袁 が が 暖 P ŋ が る 0 P す T は で を だ あ か カン 心 な  $\mathcal{O}$ た 簡 高  $\mathcal{O}$ 毎 最 感 1 る 時 き さ 2 地 2 時 学 近 単 日 層 が る B は U ス 間 ょ た カコ 校 史 新 に 7 楽 < が で 温 な な 5 が で 跡 座 作 L 流 毎 が 毎 新 ŧ て £ 疲 公 で ŋ シ 特 鮮 日 5 日 毎 れ カン 当 風 れ 亰  $\mathcal{O}$ 出 7 間 别 で 日 彐 A 7 を 登 た す 仕 に な 私  $\mathcal{O}$ た お を 肌 校 気 方

う。  $\mathcal{L}$ が に が う 場 気 今 لح 分 家 感 は 11 た を た は 持 ょ に か U さ 香 パ 大 パ 11 感  $\mathcal{O}$ 新 所 日 L 私  $\mathcal{O}$ う な 5 る 5 ŋ ン 好 ン が 時 ち じ 公 Ł Þ 座 に 12 屋 き 屋 あ 公 12 る な 袁 る 離 が  $\mathcal{O}$ 11 に は 友 لح さ だ さ る 袁 な で n 店 好 気 に 日 街 達 来 ŧ لح 初 7  $\mathcal{O}$ 員 き  $\lambda$ 0 に れ 持 1 楽 並 ん 11 た。  $\mathcal{L}$ う کے る だ る。 8 で さ だ  $\mathcal{O}$ い が 1 ち る L る 4 لح ま S 語 7 き 暖 < で لح 様 が 人 W に カン لح 家 そ 私 8 ŋ 気 き で る た カコ  $\mathcal{O}$ き 子 見 ŧ 小 0 ま は ベ 持 た に 5 れ 0 が 合 る た 生 お な 2 が え な ち 時 帰  $\Diamond$ لح ŧ お 11 店  $\mathcal{O}$ 雰  $\mathcal{O}$ な 活 る ょ る 11 ベ 同 と 力 気 を 0 た だ 暖 囲 番 で 頃 لح < じ IJ 落 さ 子 初 7 ŧ に だ 11 7 感 カン 気 に 見 8 き 私 < と ] 入 時 ち 優 5 供 力 さ لح لح U え い 戻 7 た は IJ 5 パ と り に 着 L に 思 達 る を 11 る 0 る 気  $\mathcal{O}$ な 実 VI 11 は け 11 緑 が

る。  $\overset{\sim}{\smile}$ لح 生 W に る ワ 議 日 に L 気 な 私 な る B 何 活 な な ま 7 持 ぜ لح 香 ツ 12 Þ 0 は  $\mathcal{O}$ な  $\sum_{}$ ŋ 世  $\mathcal{O}$ 0 新 5 か £ 母 り サ が 気 な ŧ は 11 11  $\mathcal{O}$ 界 を あ لح た 変 自 出 7 座 7 る 母 が ン ク 持 W お  $\mathcal{O}$ だ わ を 書 埋 に IJ 昔 分 来 11 は  $\mathcal{O}$ L は 口 ち 新 店 パ 見 事 第 11  $\otimes$ 会 優 パ か て ち ワ に カン 5 で る 座 に لح る が 2 7 7 ン 6 < ぎ ン な 切 1 L ツ な 懐 出 を き  $\mathcal{O}$ 12 サ  $\mathcal{O}$ 11 り 私 新  $\mathcal{O}$ < た パ る 0 0 カコ 11 会 中 た 開 لح を 家 た お < パ は ン た ン 座 れ た L だ え 気 だ で < 11 が 成 で  $\mathcal{O}$ が る な ン 思 を 本 だ  $\mathcal{O}$ 1 ` た 特 カン に 当 さ ょ パ る 作 け 7 で 長  $\mathcal{O}$ を VI を ょ 私 事 入 ン に 6 き さ Ž に で う ん 11 出 食 入 0 覚  $\check{\ \ }$ に ŋ に さ お 味 会 な で ベ n て 絶 バ な カン る せ え そ کے £  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ ŧ) 4 る す 存 が 品 タ わ な 11 い 1 7 不 自 場 感 ク す 大 0 l 思 え ろや 在 あ と だ 11 あ た 11 学 7 所 謝 8 分 11 口

> L け を 感 座 75 送 私 た 大 V) 7 謝 で 沢 は 学 た 11 私 L  $\mathcal{O}$ Щ 自 て 生 に 生 話 分 と 活 ま 活 を そ  $\mathcal{O}$ れ 0 だ  $\mathcal{O}$ を L L 納 が 7 中 知 日 得 私 7  $\mathcal{O}$ で 5 々 空 カゝ 大  $\mathcal{O}$ 思 た な 送 気 5 好 で < VI 11 n を き 見 き 出 さ 新 7 感 な る た  $\mathcal{O}$ W 座 1 ľ 新 4 新 場 焼  $\mathcal{O}$ る た 座 年 座 所 き 魅 事 間  $\mathcal{O}$ で

 $\mathcal{O}$ 

に

近

11

لح

思

う

散

歩

道

を

抜

け

7

11

<

 $\mathcal{O}$ 

#### 講 評

好

き

な

の

が

ょ

<

伝

ゎ

姿

だ

に

付

力

に

新

学

を

る

暖 者 お か 気 日 11 に 気 入 لح 持 り ち の 12 場 な 所 る の 選 IJ 択 1 筀

11

至 じ な 決 L1 る る れ **ത** の て ば ま 強 常 ア で で 尚 ク の い そ 良 道 て セ 新 こ か 言 ス の 座 12 え ഗ つ IJ の ŧ ば た 等 良 つ 描 l1 が な そ か 史 公 描 が れ 跡 の 亰 か な 場 公 で れ を か 袁 所 は て 感 つ は 1=

 $\mathcal{O}$ 

ところが評価に値した。への高まりが絶妙に合っている・ 新入生の心の動きと新座の魅力たストーリーがあるはず。

## 新座で見つけた癒しの場所

### 十文字学園女子大学 人間生活学部 メディアコミュニケーション学科1年 唐津 奈々子

る ボ る 水 月 < 5 台 き 迫 が 進 を 慣 百  $\mathcal{O}$ な 12 選 に 12 徒 駅 妙 力 見 W 緑 所 n 0 盲 ど ラ 音 環 あ 歩 カ 音 け が え で に を 7 目 に が 境 る 五 き  $\mathcal{O}$ カコ 5 沢 る あ る 見 知 0 選 で 生 分 < た が IJ 生 省 数 は る せ 琵 決 定 妙 美 T た そ き き 息 が ほ 分 黒  $\mathcal{O}$ £ لح 整 さ L 物 所 音 バ 目 が 湧 W L  $\mathcal{O}$ 法 備 7 木 B サ れ 管 沢 ス で き な Ш 私 な 師 さ ワ 新 大  $\mathcal{O}$ ま 貴 7 す は に 沿 に は 水 時 B が 座 き れ ガ た 重 11 る 乗 は な カュ 2 妙 妙 高 1 た る 魅 な 言 n あ 5 亚 音 沢 校 لح 歩 音 0 力 で 植 あ が 0 沢  $\mathcal{O}$ き 成 0  $\mathcal{O}$ バ は 道 辺 沢  $\mathcal{O}$ 物 ħ ŋ た 何 き ピ す で  $\mathcal{O}$ 8 ス を ŋ せ れ た 7 カン 停 名 ぐ 朝 弁 せ 1 え 奥 9 1 沢 見 惹 ず 財 5 う な 水 近 カン 霞 6

U

た

そ

ん

な

か

な

自

然

た

が

生

か

違

時

間

に

戻

L

た

ょ

Š

に

感

光

 $\mathcal{O}$ 

既

視

感

 $\mathcal{O}$ 

ょ

う

で

あ

私

を

音

が

聞

え

る

空

間

は

地

元

で

あ自

る

に

用

ま

れ

水

P

木

々

が

揺

れ

る

然

7

7

t

心

が

安

5

空

間

だ

0

た

田

舎

カ

5

引

0

越

L

7

き

た

私

に

لح

っは

漏

n

H

を

感

ľ

る

لح

が

で

き

る

 $\mathcal{O}$ 

安

b

カン

で

奥

Ø

か

11

せ

せ

6

ぎ

木

숲

カン

5

そ

う

遠

<

は

な

11

新

座

で

水

 $\mathcal{O}$ 

に 何 木 0 き 林 لح 妙 ょ 天 触 か 漏 晴 た 水  $\mathcal{O}$ 音 う カン 11 る n n 沢 中 5  $\mathcal{O}$ 沢 لح ワ 日 た が に n لح 美 琵 冷 ] が 妙 日 0 あ 7 琶 う た を 降 に 音  $\mathcal{O}$ 1)  $\mathcal{O}$ VI 周 黒 感 り 沢 大 る 名 せ 秘 7 U 注 ŋ に 小 目 前 せ Ш 黒 気 る ぐ な Ш  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ を 目 持 支 沢 ぎ 授 木 0 لح لح Ш ち 流 来 لح 7)3 は 7 が 沿 流 が  $\mathcal{O}$ が ŋ 神 で 間 合 な う VI る n 秘  $\mathcal{O}$ 琵 11 き 7)3 わ る 0  $\mathcal{O}$ 的 琶 雑 さ 湧 た が 水 木  $\mathcal{O}$ 

越

L

7

ょ

う

人

生

栃

木

県

日

光

市

7)3

6

新

座

市

引

0

 $\mathcal{L}$ る 匂  $\mathcal{O}$ を き 段 れ  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ 満 け لح だ 変 た せ 見 で な  $\mathcal{O}$ 小 11 さ が け る 生 温 さ 化 カン せ 出 11 で で 5 か な で れ 5 合 自 活 き、 う る た 感 ぎ لح 然 11 تلح  $\mathcal{O}$ 悩 ک < 気 じ  $\mathcal{O}$ が  $\mathcal{O}$ 中 4 普 と 持 さ る 音 で と 豊 で た か 段 が 嗅 き が ち 5 慌 W  $\mathcal{O}$ か は کے に で  $\mathcal{O}$ 覚 聴 る さ 感 た で を こ と き は 覚 視 L 忘 だ き を じ る。 違 妙 覚 、 る る 7 少 L れ う 音 植 を < L カュ さ 気 物 美 لح 沢 緑 感 歩 れ せ 0 持 に B L  $\mathcal{O}$ た じ <  $\mathcal{O}$ た 7 ち 訪 水 11 木 る だ で 私 で れ  $\mathcal{O}$ 水 K

と ル き ル 歩 は た ケ = 1 初  $\Delta$ 新 لح 時 う は ユ 0 8 座 S 斬 丰 ] 間 分 7  $\mathcal{O}$ 長 新 を ア で  $\mathcal{O}$ わ  $\mathcal{O}$ さ さ タ 7 場 Ł 大 S と 学 3 لح コ ン 所 わ あ を 生 甘 8 K  $\mathcal{O}$ 糸 12 0 ょ た と ス す で  $\mathcal{O}$ あ り ぎ 5 L ポ る 切 新 知 セ  $\mathcal{O}$ て な パ ン 0 る び 座 ン ジ 7 テ  $\mathcal{O}$ チ  $\mathcal{O}$ 駅 夏 が 生 食 イ  $\mathcal{U}$ カュ لح  $\mathcal{O}$ と ス 休 ク ベ 5 が 口 口 IJ る IJ 4 で 徒

> 美 ŧ 味 美 味 L さ L がか と 2 た 7 t 印初  $\Diamond$ 象 7 に 見 残 る 0 長 7 いさ と

る。

う 族 た 力 食 然 7 入 力 出 る 活 地 日 カュ は 11 は  $\mathcal{O}$ 12 1 が 通 ベ 豊 L わ 7 何 学 を 合 私 < ま 新 良 ŧ لح あ 0 物 カュ カュ ŧ L ょ え は れ だ 座 正 た さ 思 知 7 新 る 7 を な 7 5 ŋ 新 直 か ま に 場 を 座 温 な 5 0 11 発 カン 座 ら 新 だ 通 た لح た لح る 見 所 カコ カュ な 5 層 と に £ 座 た 11 < を す B 1 0 最 感 来 11 新 1 で 新 < 始 ま る 気 た  $\mathcal{O}$ さ う 大 座 珍 ま じ 新 7 近 座 魅 さ  $\emptyset$ 新 た 学 に 持 ま ま 座 W L る لح  $\mathcal{O}$  $\overset{\succ}{\smile}$ < だ 力  $\overset{\succ}{\smile}$ W て 伝 L  $\mathcal{O}$ 5 大 で لح 魅 栃 は れ 半 に が 学  $\mathcal{O}$ え < 友 が لح ん 7 新 VI 年 今 5 力 木 時 た な に う 知 で な が 人 美 座 を に 新  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ 間 11 0 に に き 味 れ 通 に で 地 探 ょ 場 大 11 座 が لح た 伝 た る 0 き Ł L 0  $\mathcal{O}$ う 学 す る 思 い自 で て た 所 あ 土 え 魅 魅 11 に 生 家 懐 に 毎

で、大学生活を充実したものに

L

た

11

と

# 【講評】

空 自 IJ 通 音 間 げ 妙 沢 日 分 音 光 に の 1 な て 沢 空 لح < 力 気 素 づ の 間 の 直 食 強 < < 由 描 比 に ŧ 引 来 較 か 描 写 行 き が b 写 が つ 生 込 さ 優 お め て 息 ま ŧ て れ れ 4 物 れ 妙 し て T た を ろ て 音 1) 11 < 五 l1 沢 る 11 感 な る の る。 さ を 妙

## 魅力ある沢 妙音沢

### 十文字学園女子大学 人間生活学部 メディアコミュニケーション学科2年 大山 彩花

が  $\mathcal{O}$ が に が W ŋ と لح が 時 で 転 行 < は L そ 新 中 無 さ 6 で  $\mathcal{O}$ き 妙 が 12 新 車 政 埼  $\mathcal{O}$ 座 で 理 れ  $\mathcal{O}$ 1 緑 音 で  $\mathcal{O}$ 出 座 ツ  $\mathcal{O}$ 玉 妙 ワ 沢 姿 き 方 県 新 に は が 7 る t 沢 沢 た  $\mathcal{O}$ ア 音 が لح  $\mathcal{O}$ た 思 あ 来 綺 を  $\mathcal{O}$ 意 妙 B 座 あ Þ 沢 ス 長 壊 は 写 素 音 る た 麗 始 見 لح 大 自 る 0  $\mathcal{O}$ Ł ポ さ 大 7  $\mathcal{O}$ لح さ 思 で 真 ま 晴 だ 沢 連 学 体 Р 普 学 ツ Ł ŋ に VI で 11 れ え 人 で 5 が R 携 周 通 そ た は  $\vdash$ う る な が 水 見 で 取 あ に L 動 辺 l  $\mathcal{O}$ と ま は な 事 11 周 量 せ 4 さ し ŋ 画 7  $\mathcal{O}$ 沢 呼 لح £ に 7 上 が て n 通 11 < ŋ あ 制 市 だ Š な 制 関  $\mathcal{O}$ 豊 気 に Ł げ カコ わ 5 る 役 0 作 ろう」 と  $\mathcal{O}$ 作 富 れ て ? カン < 大 ら づ 5 所 心 11 き 12 大 勢 で、 < が  $\mathcal{O}$ が لح 0 0 n た な 11 昔 過  $\mathcal{O}$ は 切 た تلح る 心 た 住 た な 私 周 少 な 私 程

> れ 考 5 る え 11 1 は  $\mathcal{O}$ カン 思 ち に 0 7 大 き い < な S カン 0 0 た V) L 迈 カン Z

W

U

B

な

カン

?

新

座

 $\mathcal{O}$ 

ワ

]

ス

ポ

ツ

1

12

な

る

た。 7 だ 思 で で 分 た 5 は た 動 Ш 見 t  $\mathcal{O}$ 時 لح そ 画 は な 強 を 雨 新  $\sim$ だ 大 思  $\mathcal{O}$ 作 知 る W VI 囲 な そ き 1 座 6 لح え 日 成 い  $\mathcal{O}$  $\lambda$  $\mathcal{O}$ 斜 駅 さ Š な う な  $\mathcal{O}$ と ス カン は ょ 透 て め か 差 直 木 で メ あ 下 れ 11 う 気 き に 流 ン < 6 た が 接 い 見 に に 通 降 そ バ 車 自 n 5 に に あ な る 生 0 を 行 分 続 < る で え 5 た 雨 走 け 全 寒 <  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ な に 初 7 水 5 目 る 昌 1 雨 لح に  $\emptyset$ 11 11 向 せ う で Ш 沢 だ る < 心 か そ 7 見 7  $\mathcal{O}$ に 0 に L 草 5 が た。 1 11 る 流 着 な 写 B 踊 5 な

だ 年 に لح に ょ 沢 見 知 9  $\mathcal{O}$ 0 0 て 入 た カン n 0 П 騒  $\mathcal{O}$ た 付 が 大 新 近 き L 種 に な <  $\mathcal{O}$ <del>\</del> 時 木 妙 0 代 音 は て が 沢 2 1 変 0 旗 る わ 1 桜 看 る 4 板

を

 $\mathcal{O}$ 

真

と

れ

自

0

1

が

風

夏

分

0

7 た 中 ŧ 11 ゆ  $\mathcal{O}$ 0 場 所 止 ŋ ま だ لح 0 け 時 独 7 が 自 11  $\mathcal{O}$ な 止  $\sim$ カン ま 0 0 ス た 7 で と 見 え 時

カ

0

た

が 沢 進 に  $\lambda$ 沿 で 0 て る 造 ょ 5 う れに た 見 え 木  $\mathcal{O}$ た 長 い 通

が لح た 上 た 路 V 11 に 0 は 心 上 な 0 ピ る 更 作  $\mathcal{O}$ 森 が に が を 小 カュ カ 沢 ま 辿 卞 歩 L 鳥 ょ に 5 で 5 n  $\mathcal{O}$ 5 を 水 効 か う 大 覗 لح る 1) 歩  $\mathcal{O}$ は 力 れ で 優 さ な き 空 ] 着 い 果 に 自 7 滑 た L لح た 音 は え 錯 然 11 11 テ 11 11 < 5 ま B ず む 7 奪 た 覚 に た カン ン 包 沢 な に き لح た で わ 時 В ŋ 1 み  $\mathcal{O}$ あ そ 11 思 る 覆 れ G 7 人  $\otimes$ は 更 中 ょ لح だ L に わ 込 た る え L Μ 小 な 心 う 階 む 聞 ま け て る そ 気 に さ 自 れ に ょ る لح 段 < う ポ ほ 然 れ 分 あ 上 な 気 を え 目 う 美 ツ F. は に る は が に る を 沢 を  $\mathcal{O}$ る し ン 綺 作 な あ 鳥 瞑 っ神 4 周 さ \_\_ 付 段  $\mathcal{O}$ لح 麗 る 0 テ 音 ぼ 番 け ず  $\mathcal{O}$ る が り に

> け さ た え ず  $\mathcal{O}$ ŋ は 自  $\prod$ 分  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ 廿 中 せ で ら ぎ は 結 構 が 生 う で れ 聴

き、 L せ れ 成 説  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ 盲 名 沢 せ た 通 秘 目  $\mathcal{O}$ 11  $\mathcal{O}$ か 前 沢 案 名 5 0 名 曲  $\mathcal{O}$ 伝 6  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ 琵 内 ぎ 説 前 た 水 来 を 琵 由 琶 し  $\mathcal{O}$ 沢 を 番 百 て 授 琶 来 て  $\mathcal{O}$ 音 لح 選 法 は 話 上 11 か 音 < に 9 師 で 11 る L を 名 う て れ 口 ŧ لح た が ほ  $\mathcal{O}$ た 水 選 لح < n 11 場 う に 弁 職 لح ば う VI れ を 財 所 S S 員 ŧ う た 見 れ さ 天 で 9  $\mathcal{O}$ そ 7 妙 7 教 と か 信 妙 わ 人 え 1 L 音 い さ 仰 音 が L 7 5 7 る 沢 た せ 琵 深 沢 11 名 伝 لح 亚 美 る 琶  $\mathcal{O}$ 11  $\mathcal{O}$ 

た ポ لح が カン 自 聞 何 ツ 沢 分 不 11  $\vdash$ 11  $\mathcal{O}$ 自 気 を  $\mathcal{O}$ 7 た 持 た 由 思 話 ず ち な 11 を < だ 半 ま に に 今 な す 信 1 来 ま 0 ٤, 半 更 る で た 疑 な ま に 生 で き そ で 伝  $\lambda$ 聞 し だ  $\overset{\sim}{\smile}$ 説 7 11 7 カュ が 7 自 NO 恥 あ た ス ず 分 る

味

わ

7

ŧ

5

11

た

5

自

然

 $\mathcal{O}$ 

素

晴

5

L

さ

を

知

る

喜

び

な

か を  $\mathcal{O}$ 不 لح 重 思 ね 並 議 7 行 な き L 気 た て 持  $\mathcal{O}$ ち カュ  $\mathcal{O}$ に لح 沢 思 な う 0 ٤, た で な 歴 W だ 史

工 る لح な 11 5 لح  $\sum_{}$  $\sum_{}$ 市 7 は し 0 と 5 で き パ 都 を 素 駅 が た B 後 私 会 そ を ワ 知 敵 訪 な て カン 朝 日  $\mathcal{O}$ 自 11 で 5 な 大 5 番 知 ね 霞 周 分 Ρ 沢 勢 る た 本 る ス £ な は う 市 が り 喜 R 当 ポ 緑 が  $\mathcal{O}$ 時 れ 11 そ 動 ŧ L に  $\mathcal{O}$ ツ を 女 新 人 間 L び 5 L n 画 は 自 カ 1 感 子 座 に が カン そ ろ 撮 ま 7 ま 学 然 し は じ に 知 カュ 0 る だ 影 れ で  $\lambda$ 新 昔 た 生 2 カコ た に あ ま に 知 妙 座  $\mathcal{O}$ カ < る 7 る 触 Ł だ 気 5 音 市 た さ کے 6 لح 多 £ れ づ な 沢 内  $\Diamond$ あ 11 5 が て W  $\mathcal{O}$ 11 11 か t を 12 る う  $\mathcal{O}$ で で VI だ た 撮 志 最 ょ 0 あ 心 た き き う た 影 ち カン 人 沂 カン 木

#### 講 評

妙 音 沢 の 描 写 が IJ ズ ム 感 が あ り、

言 葉 選 び ゃ 描 写 が 魅 力 的

軽

快

な

文

章 。

独 自 の 感 性 が、 共 感 を 得ら れ る

て 選 ば れ ゃ す い が 新 た な 可 能 性 ゃ

章

で

描

け

て

い

る。

妙

音

沢

は

題

材

ح ل

文

魅 力 を 感 じ 得る文 章 だっ た。

分 も きつ で、 文 H 章 た 書 いとい な け、「何 き は 論 筆 者 旨 出 ŧ し う の す 明 の が 快。 い わく 気 書 持 す 文 い ちを が い 表 わ て < 読 現 巧 あ 喚 感 H の る み が 起 に 進 重 の め 複 さ 読 い か 世 者 ら す つ \_ れ る ぱ ま ۲ を す。 読 ま 部 い 引

す。

い 者 し は て 感 に で 妙 ŧ き ŧ 具 音 が う 体 な 伝 自 沢 少 わ 分 的 い の Ļ が っ 全 に の てく そ 表 体 か 細 の 現 な を ŧ。 ? る か 場 し 五 い 部 に て 感 感じ、 分 色 い い で 彩 が る る ( 飲 ځ よう の 表 τ で、 むこ 体 現 ŧ が な 験 ح 臨 ځ あ い 読

つ

て

ŧ

ょ

か

っ

たか

場

### 柳瀬川釣行記

### 観光学部 交流文化学科3年 陸 増田

当 間 11 毎 れ わ  $\mathcal{O}$ せ た 時 週 わ る ず 駆 ŋ に 中 ず 6 は  $\mathcal{O}$ け 好 玉 な ょ 様 地 わ 引 ŋ  $\mathcal{O}$ 日 い 常 う 々 元 L き で た 古 う あ に な は に  $\mathcal{O}$ 11 け 言 釣 中 魚 広 集 日 れ 葉 常 中 n を 島 に ば が 釣 に 釣 を わ に L 自 釣 あ 忘 ざ ŋ 出 生 7 然 ŋ ŋ る を 12 上 ま n が カン 11  $\mathcal{O}$ げ 中 存 け さ 覚 れ る 私 時 在 7 て 廿 で は え 生 き 海 7 間 魚 大 な 11 た Ш لح さ 幸 た は  $\mathcal{O}$ 

لح 正 で 下 認 を 遊 カ き 思 直 釣 ŋ で 振 歩 け 7 地 0 て き 道 7 カン ŋ 元 0 7 が 釣 た 7 を 5 を VI n で 11 散 た 私 離 な 柳 き 人 私 る 歩 あ  $\mathcal{O}$ n に カン 瀬 る は る 何 日 話 0 |||す 新  $\mathcal{O}$ 人 7 日 常 た ぐ で で L か 座 11 カュ カコ 釣 す に る  $\mathcal{O}$ S 5 と け لح V) か 河 釣 لح 釣 引 た が ? 原 ŋ 河 柳 ŋ 0 う で に 原 瀬 越 人 が ょ き 私 駆 が で 消 L Ш は け 確 竿  $\mathcal{O}$ え

0

ŋ

12

か

12

瀬 カン フ は 巨  $\mathcal{O}$ て 都 な 魚 だ 5 ラ 足 大 L 会 カン が |||引 早 な ま 生 で イ  $\mathcal{O}$ 0 釣 0 に 鯉 0 河 た 息 口 L ŋ 張 ツ 帰 が カ 7  $\prod$ を ŋ K 宅 悠 7 は 11 れ す 出 る 排 と 々 Ш は る 毛 لح を 水 完 計 て 鉤 良 思 12 ほ 泳 全 画 次 を < ょ 11 な を  $\mathcal{O}$ ベ ŋ で 見 0 偏 立; 思 7 休 が 7 W ツ 11 見 て 汚 4 K 被 る 4 で だ た 7 さ  $\mathcal{O}$ 0 る 1 が 柳 下 た 私 た

て を لح 疑 本 当 な 浮 毛 済 7 向  $\mathcal{O}$ 釣 そ 流 ま |||L カュ 鉤 11 カ ょ ŋ n び せ る 12 0 う 釣 に 7 を た 込 打 は な n 出 休 Ш 既 気 4 4 ち 狙 私 る カュ に  $\mathcal{O}$ に 持 认 0 は け  $\mathcal{O}$ 休  $\mathcal{O}$ 流 た 5 差 着 釣 日 カ る 日  $\lambda$ ポ だ لح لح れ Þ ŋ を لح 掛 1 لح 竿 抱 私 12 11 11 11 釣 う う う は カン 乗 毛 が き 柳 高 久 0 0 鉤  $\vdash$ ŋ 何 た 7 8  $\mathcal{O}$ 本 لح 瀬 半 揚 L は Š 緩 水 が 準 か t Ш 信 感 そ Þ 面 け 立 あ 半 ŋ

L 感 l 水  $\mathcal{O}$ た 瞬 Š が  $\mathcal{O}$ 竿 ŋ 音 間 に カン 水 لح 魚 中 5 共 流 لح 伝 を に 水 音 力 毛  $\mathcal{O}$ わ 駆 0 11 鉤 لح け 7 9 水 は 引 < ぱ 異 面 き る カ な 11 を 走 5 る 楽 姿 微 私 る L は 生 を カン 4 久 命 消 な

تلح だ と 背 ŋ を 柳  $\lambda$ n 力 ろ な が 上 馳 12 7 ワ 瀬  $\lambda$ せ Ш な う 感 で 幸 げ 11 A ツ て  $\mathcal{O}$ 釣 カ 情 き せ た 見 ŋ た な 新 な に せ を 足 浸 気 座 そ ど 豊 る が 0 古 持 を れ L 代 美 ょ 軽 7 ち 紅 カュ カュ L う 11 11 中 で < 5 な 11 カュ 帰 た 玉 竿 染 私 生 考 ŋ  $\mathcal{O}$ を 8 は 態 魚  $\mathcal{O}$ 体 え 道 で 詩 L る 何 系 が 7 ま 夕 兀 に は 人 う 想 な Ł 日 築 1 次 カゝ  $\overset{\sim}{\smile}$ た を は 釣 カュ 1

# 【講評】

さ 景 て し が れ 11 て い て 手 る 24 つ い 12 自 た の る 取 分 < 間 る に な 12 気 ょ る か う が ょ 柳 付 う 1 瀬 細 < な Ш か 誘 で < そ 導 釣 さ IJ 描 の 写 情 れ

い し 取 な し る < る ぼ 視 い 点 つ 独 行 点 ゎ を て 創 為 を ゅ 評 安 性 対 ず る 価 定 象 観 ら そ し 光 し لح し ま た つ の し ス す。 表 魅 て つ ポ 現 ッ 力 風 景 で を 視 1 を 覚 綴 か 点 切 ら つ で て に IJ は 少

フ

ナ

を

は

じ

 $\Diamond$ 

綺

麗

な

水

質

を

好

む

な

生

き

物

が

生

息

L

7

11

る

コ

イ

B

瀬

Ш

に

は

オ

イ

力

ワ

以

外

に

Ł

様

々

釣

ŋ

 $\mathcal{O}$ 

世

界

 $\sim$ 

لح

導

1

7

<

れ

た

柳

極

彩

色

 $\mathcal{O}$ 

綺

麗

な

魚

体

は

私

を

新

た

な

オ

1

力

ワ

と

11

う

魚

を

釣

り

上

げ

た

Ш か < 論 を な Ш つ ど 感 こ 紹 لح の し 旨 介 池 さ 良 た ŧ が の す て な ま か 描 伝 明 作 る ػ ざ つ 写 快 品 わ ま が ŧ 新 の た つ ŧ な 新 座 釣 て 釣 文 ポ こ う < IJ 章 座 の IJ る 自 場 1 少 好 1= 釣 れ き 然 を か し 重 行 ゃ 記 取 r ら あ 五 の 複 ゃ 感 生 材 れ わ が 水 態 柳 ば を < な す 他 紀 系 る 瀬 ŧ 生わ < の

> 形 行 ŧ 読 ഗ ん シ で IJ 4 た ズ い ŧ ഗ لح 1) う 発 展

章 し 切 に を ら ま 品 力 の 感 IJ 12 か の さ お 来 あ 観 浮 つ が 11 じ た に 改 る 光 ら 住 か は か 表 T 取 者 日 ん め ス び 筆 だ 常 4 ゎ の る で て 新 ポ 上 気 者 12 さ こ 的 座 ツ か 1) が 1 の ŧ れ ょ لح な る づ ら 市 ٦ つ そ が 光 動 工 て 者 か の لح て き 夫 い 者 そ 景 で 1 せ Ш し < が が る き 改 だ لح て て 映 視 < あ る め が つ 釣 は 像 IJ 書 線 て て れ IJ 意 き の 観 そ 外 は る の 外 の 文 出 大 光 れ か あ 魅 性 作

## 大きな優しさと、激しさ

### 立教大学 観光学部 交流文化学科3年 稲澤 伶奈

だ 8 区 寺 容 野 さ 堂 を 度 が 地 喧 を せ 魅 る t 日 に に 感 け 火 は 見 で で で 騒 果 ず 本 せ な は 々 志 لح لح 守 着 き カコ た 各 6 伴 あ は あ 止 東 木 元 0 々 私 ŋ  $\mathcal{O}$ 京 鎮 る < 駅 る 自 5 L た 地 れ が に 焼 た 達 歴 F. 座 カン 平 か 小 分 逃 7 だ で る で た 旅 き 失 が 現 を そ 史 L  $\mathcal{O}$ 林 5 自 n 11 純  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ 飾 لح 寺 バ 行 る だ る 在 ほ 7 ょ 身 る 粋 観 5  $\mathcal{O}$ A ろ 豊 を に 光 季 天 何 共 う ス  $\mathcal{O}$ 0 お 11 は n と う さ に に 見 と 私 寺 地  $\mathcal{O}$ 正 臣 と と に ょ る 節 た 出 さ そ が لح 2 秀 ŧ) 存 市 新 乗 9 達 化 カン 環 菙 11 を か 吉 た 境 言 在 9 座 り  $\Diamond$ で な 境 B 0 せ  $\mathcal{O}$ は 五. け 真 直 ど ま た え 個 内 市 1 き て ま カ  $\mathcal{O}$ し に 感 た な す る 都 る に 岩 市 7 分 林 W  $\mathcal{O}$ 5  $\mathcal{O}$ 物 で さ き 役 徳 槻 岩 で 中 全 分 内 と で 感 VI  $\mathcal{O}$ 人 は 包 た 広 で 体 لح  $\mathcal{O}$ 割 は |||程 U 何

う。 ま 心 林 に る 雑 赴 調 文 B 継 لح 1 か 後 7 に 禅 家 化 文 を が 木 き 和 が t る き 師 康 た 赤  $\mathcal{O}$ X" 豪 12 生 真 紅 林 L あ 人 れ 清 静 た を が わ き 0 葉  $\mathcal{O}$ か る た が 玉 7 閑 け 玉 迎 駿 は 4 さ, 姿 き  $\mathcal{O}$ 8 て 赤 は L 風 美 木  $\mathcal{O}$ で え 0  $\mathcal{O}$ 河 揺 は 情 自 た 凛 落 に 火 L 田 雑 激 7 玉 カ 11 0 لح に 静 さ 然 独 年 لح ず 臨 5 る 染 木 動 中 れ せ を を に 林 L で 8 興 動 7 着 カ ま 包 秋 カン 作 と 歩 日  $\mathcal{O}$ 済 < る に 武 本 寺  $\mathcal{O}$ ま 12 品 人 Ł ŧ た 時 L 11 な そ 間 徳 わ 野 空 現 た 心 何 7 ょ n に 蔵 画 代 カコ  $\mathcal{O}$ 11 う だ 描 野 た 火 気 う لح カン た る び  $\mathcal{O}$ 富 家 在 か 5 11 平 た に と え 暮 速 止 が 切 を カン に 蘆 9  $\mathcal{O}$ は 11 鉄 11 だ 穏 残 は 鮮 ま  $\mathcal{O}$ て た 見 5 花 水 7 用 漂 ŋ Š Ш さ す ず 烈 る ょ 変 لح 出 L 5 御 引 水 ろ ょ 宗 11 9 嵐 を  $\mathcal{O}$ で う す た が  $\mathcal{O}$ 舟 き لح て う  $\mathcal{O}$ け う 鈍

れ が 7 取 を は 0  $\mathcal{T}$ £ た り 取 11 0 る 変 周 戻 払 私 わ り す 竹 0 達 そ 5 林  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ 7 t  $\bigcirc$ ず 世 を Ł 忘  $\mathcal{L}$ 姿 悠 界 抜 れ に Þ け  $\mathcal{O}$ 々 ま さ 瞬 心 لح 私 た た せ 間 を 自 達 先 5 だ 惹 由 が  $\mathcal{O}$ れ け ど き に 放の た う は 9 泳 生 自 な 池然 全 け ぐ 鯉 だ 7 5 0 12

平 林 だい る 全 今  $\mathcal{O}$ 見 化 宝 水 0 ろ す る 0 7 で 林 地 さ さ 現 寺 う  $\sum_{}$ と  $\mathcal{O}$ 部  $\bigcirc$ 生 野 る は 寺 れ れ 在 لح لح き で が 時 た が た お 火 ک 堀 そ 代 延 £ が 市野 は 止  $\otimes$ 玉  $\mathcal{L}$ لح 昔  $\bigcirc$ で U  $\bigcirc$  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ に 難 内 火 甲 7 活  $\mathcal{O}$ 天 生 で 止 当 L  $\mathcal{O}$ ŧ 人 L 7 姿 斐 生 然 き < そ 用 時 11 々 動 今 を あ < が が 態 記 な  $\mathcal{O}$ 水 命 留 で 姿 姿 が £ 0 互 活 系 念 見 9  $\mathcal{O}$ て 見 は 物 守 を 市  $\Diamond$ て 11 発 を 次 水 に لح 民 た 5 لح 化 口 9 1 々 る。 ま な لح  $\mathcal{O}$ そ き 支 L 復 7  $\mathcal{O}$ L れ ま 0 え 7 き 暗 7 心  $\mathcal{O}$ た • 0 目  $\subseteq$ 平 لح 合 い保 た た 渠 重 を 用 で  $\mathcal{O}$ 

> 癒 L て 11 る  $\mathcal{O}$ だ

はに 包 手 た 激 年 見 £ ま 動 寄 平 11 4 5 せ 込 た  $\mathcal{O}$ n 林 れ る ま 全保時 添 寺 7 な 激 れ 全 代 11 12 1 L る を  $\sim$ Ł 続 は لح さ 見 け ょ に う 守 差 7 人 新 な き 0 L Þ 座 優 7 出 た 魅  $\mathcal{O}$ 市 き 苦 さ 歴 民 了 L さ た 労 さ れ 史 に と、 れ た £ が 4 ず そ そ あ 0 時  $\mathcal{O}$ のは る 0

# 講

- 歴 لح 1) が 史 る 平 لح 平 ŧ 的 林 林 い 考 自 寺 に 寺 察 然 の 上 の を 自 の 特 手 変 徴に 入 然 れ 化 を 表 の だ 表 よ現 美 < 現 け さ し つれ さ で し を て な か て < い ん い 歴 る で た 史
- ŧ 激 L さ لح 1) う 着 眼 点 が お

の

ょ

### けれど私には、 画力もセンスもない。

### 立教大学 観光学部 観光学科3年 大石 佳奈

そ だ  $\sum_{i}$ に 穏 B せ あ  $\mathcal{O}$ ヒ 像 サ す ょ カュ  $\mathcal{O}$ 夫 ま 0 П B な ろ 色  $\mathcal{O}$ 1 1 う な 0 12 市 婦 で を た 音 か L う 彩 複 で 易 と に た 在 後 秋 カン さ 11 七 赤 内  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ が 9 さ カコ < が を 眼 は 11 ン で 柔 色 る 放 話 ろ ぐ で 消 を を 5 捉 を な カュ ピ 見 5 B 沈  $\mathcal{O}$ 送 L で は え  $\lambda$ 聞 伝 t は そ え 通 < t る カン 生 4 は t 声 だ な た ギ ク ま 自 B え 様 れ る L な ゆ 唐  $\mathcal{O}$ 0 想 L 分 7 12 ン لح لح < 穾 鳴 え て 7 れ 黄 れ で 周 像 々 لح < な L £ t な  $\mathcal{O}$ 色 た 太 に ŋ て t そ で 11 ŋ た が で 7 陽 る き 色 0 0 息 始 な 12 立 11 圧 ち な لح た き が 0 で 7 太  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ を  $\Diamond$ た 11 人 倒 潜 そ て き た だ る 陽 ょ た 尽 ほ  $\mathcal{O}$ U が 11 ŧ 的 < < う 鴇 う ば 高 居 ほ そ 言 た 0 L に ょ さ Ф ħ  $\Diamond$ な ど た 12 が す  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ さ 私 が 色 透 か 齢 う な 1) 0 想 秋 そ 表 で W ら が は か  $\mathcal{O}$ 暖 ŋ  $\mathcal{O}$ き カン

な 昔 た カン 正 堅 直 5 を 病 苦 言 院 全 0 لح < 11 7 カコ 期 所 は 待 は 学 好 は け 校 き L な لح で 7 カン は 11 が な な 11 カン な W

た

紅

葉

を

見

に

行

<

ط

に

L

た

 $\mathcal{O}$ 

だ

0

動

12

な

る

カュ

6

لح

な

W

لح

な

<

徒

歩

で

は

だ

11

Š

時

間

が

あ

る

11

11

運

西

武

ス

t

あ

0

た

 $\mathcal{O}$ 

だ

が

授

業

ま

程 沿

志

木

駅

B

新

座

駅

カン

5

2

0

分

 $\mathcal{O}$ 

た

 $\mathcal{O}$ 

で

あ

る

新

座

駅

か

5

は

用

水

路

11

 $\mathcal{O}$ 

遊

歩

道

を

使

え

ば

徒

歩

4

0

分

見

た

駅

前

 $\mathcal{O}$ 

看

板

で

平

林

寺

を

見

0

け

11

え

ば

秋

だ

لح

思

1

出

L

た

ま

た

ま

t

早

電

車

乗

ŋ

た

ま

た

ま

そ

j

か

5

لح

た

ま

た

ま

0

£

ょ

1)

2

時

間

終

わ

り

旦

家

に

帰

る

 $\mathcal{O}$ 

ŧ

面が

倒

だ

0

た

た

ま

た

T

ル

1

 $\vdash$ 

早

平

林

寺

を

訪

れ

た

 $\mathcal{O}$ 

は

た

ま

た

ま

だ

る。と、平林寺の紅葉との出会いであ

ŧ た。 見 لح n 何 と ま W た لح 7 る لح ŧ だ ろ  $\mathcal{O}$ 時 う  $\mathcal{O}$ う な 同 だ 間 に だ 失 カン 様 1 規 < が を 密 礼 5  $\mathcal{O}$ メ 0 範 な 潰 今 理 集 た が う ジ 気 せ 由 L 口 あ た 振 持 ŧ で L て 元 る 5 5 苦 か 心 旦 場 る で 11 適 手 な 身  $\mathcal{O}$ 所 舞 当 足 意 カン を 初 は う 11 لح べ を に 識 0 清 詣 踏 紅 が た 8 き 11 息 う 寺 だ 葉 あ る 狭 が 4 を 0 社: 1 入

木 لح た き 風 に  $\mathcal{O}$ ŧ カン カ そ を 離 音 頭 頬 許  $\mathcal{O}$ に 々 に が を n さ 考 Ł さ そ が 乗 ک に え 我 消 触 悠 な れ れ 0 惹 で ず に え た n 々 る に た き る لح る 返 ょ 居 た 紅 0 感 枝 風 9 た لح う た 葉 0 け 触 葉 に だ t だ そ が た  $\mathcal{O}$ Š に を 応 6 S 声 後 2 に  $\mathcal{O}$ れ た わ 上 揺 え た を  $\mathcal{O}$ た る ŋ を 5 す 発 現 瞬 لح そ 見 す 実 S す ょ 5 ざ う る う る 目 で 私 わ カュ あ と 思 ŋ 不 に 5 は  $\mathcal{O}$ あ لح 意 前 لح 何 引 確 0

> ŋ ま 舞 9 た が 11 11 L 降 た ŋ 秋 手 が に 7 生 取 < る き る 光 7 と 景 11 ま る だ そ そ 柔 0 لح W 6 な カュ 11 香 カン 5

< 深  $\mathcal{O}$ そ 5 で あ 私 で 広 ま 個 L 11 は 面 映 効 す を な さ で 分 積 3 堅 11  $\mathcal{O}$ は る あ 0 開 苦 用 0 な 身 る で £ え 緑 時 11  $\mathcal{O}$ は 帰 7 私 لح 特 体 لح は 短 あ 放 L に カコ 11 1 V) 0 紅 は 軽 に  $\mathcal{O}$ 境 感 な 時 る 3 的 1 11 ŧ 際 た 葉 感 < そ 何 内 内 じ カ 間 5 万 で 場 し に た じ 坪 さ 所  $\mathcal{O}$ れ な れ カン 側 林 0 で L 振 に で え 思 コ り な た る で カン は  $\mathcal{O}$ た は VI で 悩 到 わ ン 返 11  $\mathcal{O}$ ょ ŧ 5 は が あ は だ Š ず 開 そ 面 底 1 何 W 授 東 る な る 歩 業 カン ラ 洒 0 な 積 私 京 ポ カン で 放  $\mathcal{O}$ لح き ス 落 た  $\mathcal{O}$ が が ケ 雑 何 1 L 紅 ド 境 0 1 で 内 た た 葉 せ 開 口 始 内 ツ 木 カン た 林 放 ま 林  $\vdash$ が は 紅 を 側 わ  $\mathcal{O}$ は n  $\Delta$ 11 ょ  $\mathcal{O}$ な 葉 カン け で で 的 る る 9  $\mathcal{O}$ む カン

> ラ な ħ に n ス 秋 で は を を 7 t が 収 ポ ] 構 私 ま ケ え 1 そ が ŋ た フ ツ  $\mathcal{O}$ 画 き 1 才 香 家 そ 5  $\sim$ ン り だ な 押 を L Þ 0 L 7 取 柔 た  $\mathcal{O}$ そ 込 ŋ 5 5 だ  $\lambda$  $\mathcal{O}$ 出 か だ ま さ 圧 ま が 倒 力 画

## 講評】

لح

0

7

VI

た

か

Ł

れ

な

そ

的

面

そ

メ

5

- 説 得 文 力 章 の **の** あ 構 る 成 文 が 章 ょ い 表 現 力
- 残 1 は 形 感 12 す じ ル 勿 画 が 体 で ょ ら 家 残 な き う れ ゃ 念 い て な 写 に 真 1) 1) 特 家 そ る 筆 別 の 者 が れ だ だ ŧ な け 文 思 そ か こ 章 い に ら ع を で タ 謙 し 形 し イ 遜 に か て
- セ لح イ 平 لح لح 林 ŧ 寺 て 1= の 秀 描 魅 逸 写 力 さ が る 心 流 0 素 れ が 直 エ な 動 ツ

どころに光 継 の に 気 林 つ 感 承 感 を 文 < じ 章 し か き 視 。 る 部 て ら 出 IJ 覚 は だ ŧ ゃ い だ し ٢ る る 分 ゃ し け の 点 表 ŧ b 冗 た で 上 あ え、 手 現 を 長 美 な る 評 さ。 意 が で が、ところ あ 識 独 価 玉 る。 し IJ を 木 聴 秋 ま j 忠 田 覚 の す。 が 実 例 独 ゃ 雑 え IJ 1 歩 空 木

現 、 ケ ば、 さ ズ 磨 を 文 × < いる」「カメラを、そのま あ 厶 せ IJ 章 め な け ットへと押し込んだ」。その 意 タ 「音が消えた」「 を る。 る に ば、 感じ方を な 力 1 識 生 文 の が 加 1 し ら え、 章 た 高 4 ル、 筆 音 表 さ 者 に 出 ゃ す 個 仕 現 が 反 書 の き 性 色、 を 文 上 光 技 復 が る。 章 ع ل 法 行 法 出 を 表 秋 つ 触 で 11 て ま 使 て が 感 文 現 ŧ を感じ 生き うな ۱J 文 章 た 五 ま、 章 文 は る。 に つ 章 面 感 ど、 لح 表 ポ て で IJ 白 の

> 品。 とい 1 行 ラ べ つ う ル 気 て ラ み を 読 た 1 テ 者 い 」、「見 に起こさせる作 ィングに大切 てみたい」

### 思い立ったが吉日。 ここが私の新座

## 立教大学 異文化コミュニケーション学部 異文化コミュニケーション学科4年 郁香

座

で

番

好

き

な

所

と

れ

は

か

な

1

ل ال ال あ に A 場 先 で 私前 た に 木 動 題 11 メ 引 る 向 が لح 日 そ ŧ)  $\mathcal{O}$ 8 0  $\mathcal{O}$ 市 に を 同 鳴 某 う ラ ラ 駆 受 U カュ は £ 大 現 越 に 0 遠 < 0 る う 店 バ 新 れ 好 在 き 住 5 け ラ 7 لح 父 12 ラ < 座 な メ き ŋ لح メ W n 7 な < ン 名 た ] 11 私  $\mathcal{O}$ 戻 工 キ 小 我 行 で そ ブ た テ 泉 物 私  $\mathcal{O}$ 情 11 t が カュ 店 X 0 ン 足 さ 家 7  $\mathcal{O}$ な 女 を た 報 1 は 麺 そ パ 番 ブ 11  $\Delta$ < 将 訪 頃 は んは 屋 口 ス 人 1 自 る 組  $\mathcal{O}$ T な れ は 終  $\mathcal{O}$ う て だ ず 業 カュ に 只 = 0 不 7 ょ  $\Delta$  $\mathcal{O}$ な لح 中 影 7 在  $\mathcal{O}$ ŧ 女 メ < 同  $\mathcal{O}$ 目 11 だ に 千 将 時 彼 的 さ に L を た 家 渦 L ょ あ ラ 中  $\mathcal{O}$ t れ が 5 で ま 理 が 族 に 地 り 空 地 な 登 ま ŋ 0 由

母 店 で 合 流 す る た 校 舎

空

 $\mathcal{O}$ 

を

待

0

 $\mathcal{O}$ 

だ

が

そ

 $\mathcal{O}$ 

間

他

を

チ

1

ス

食

券

を

購

入

L

7

席

が

以

前

は

な

か

0

た

焦

が

L

鑑

油

 $\mathcal{O}$ 

特

看 が 11 真  $\mathcal{O}$ لح ŋ ル タ れ Š は t か 受 身 赦 か る 板 が 煤 飾 席 た 诵 ン 5 け 体 5 L な 清 盤 け 5 لح パ 徒 で 庇 島 は < 潔 あ 特 店 た n 比 が に 忠 ス 歩 け 既 照 歩 油 1 濃 サ た あ B か 約 外 り ラ  $\mathcal{O}$ 較 0 特 6 に り は 5 歴 1 著 的 席 徴 パ ラ 魚 ŋ 8 n 12 0 1 ۲ 史 名 的 ŧ そ 今 メ 介 分 け 出 え じ だ 近 う ン لح 色 4 シ 口 豚 人 竹 メ た な 私 が 骨 評 紙 に  $\lambda$ 人 箒 干 は 立 定 判 ま 掛 店 教 な を ラ ょ を 以 t 麺 る 番 を 色 ŋ け 内 並 ホ 大 外 日  $\mathcal{O}$ 0 屋 と テ 学 メ 褪 +  $\mathcal{O}$ は ベ  $\mathcal{O}$ 差  $\mathcal{O}$ 店 物  $\mathcal{O}$ う L て 特  $\mathcal{O}$ ン 語 せ 数 テ 力 ル 新 志 L え لح 濃 0 た 年 点 7 ウ 作 が 座 木 私 は  $\mathcal{O}$ だ 並 枚 焦 写 前 お 駅 を て Z キ

今 لح 健 お 以 期 店  $\Diamond$ 店 る 女 ろ t 唾  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ な 0 5 Þ  $\mathcal{O}$ لح 在 湯 り た ず ま 将 う تلح ラ 日 0 前 12 を ŧ 6 液 W ろ ŧ £ だ 切 た と は 開 で 数 歳 を カゝ  $\mathcal{O}$ を 4 に 0 比 厨 ŋ ょ そ そ 爆 業 数 追 Þ  $\mathcal{O}$ 愛 目 そ 堰 メ L た さ 茹 Š ベ 年 称 で ン を 房  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ 発 L  $\mathcal{O}$ 時 W き W 1 ラ に で 豪 に 背 7 な 的 後 込 間 に で 追 な 止 を 舞 ま 題 ラ لح 想 7 快 感 中 動 女 人 特 親 0 見 イ 魚  $\Diamond$ は Ď さ 将 介 7 き 1 じ は き 気 濃 れ に 像 続 7 11 L 0 لح た は た 曲 は t を ス を た 直 メ ま 11 に け は  $\sqsubseteq$ 今 特 麺 لح が ゆ 御 誇 S 面 ン れ る 私 難 る 絶 そ 濃 £ L ŋ 年 る プ 0 店 る は < え  $\mathcal{O}$ 11 0 L 変 さ 店 ず F は L う カン < 7 ま  $\mathcal{O}$ n を 彼 4 は  $\mathcal{O}$ げ ス Š 掛 ŋ 5 で ブ で 開 女 さ  $\mathcal{O}$ な 辛 溢 カン わ L 小 さ 5 き 5 さ 歳 に 今 時 業 は え 名 れ け ŧ 11 声 ず 麺 至 閉 だ る 選 プ が て  $\Delta$  $\mathcal{O}$ 諦 す 5 物

 $\mathcal{O}$ 

L

追

元

気

な

姿

¥

0

ち

そ

さ

ま

店

化

更

に

ろ

ン

出

 $\mathcal{O}$ 

け

さ

ŋ

を

 $\mathcal{L}$ 残 若 5 早 た 本 ŋ ろ さ う 沈 を S < W 文 Š لح 止 干 0 香 < 焦  $\mathcal{O}$ 絡 4 に な で 追 由 L 11 5  $\Diamond$ L 思 加 7 ま 塩 は て ŋ 食 が バ 4 で 特 ょ た と が ŧ 11 が 注 あ う ほ 5 味 久 き ŋ が え ] あ 濃 0 < う L る。 لح 文 る ぼ な が Þ り L 鼻 لح 醬 ナ لح た ま で き、 か  $\sum_{}$ 完 強 に 0 た 孔 言 油 1 体 11 ŋ ま す ず 11 食 لح 特 わ 感 う 感 る る れ < 食 を ŧ) で 麺 は 気 < を Ł 名 を で と ス 今 す を L 感 ベ L 濃 W 少 L た た す 成 彷 溶 ず ン か 7 づ じ لح ば L 0 ス に 口 Š ゲ さ < た 味 味 ぐ 遅 S 彿 プ 飯 11 は カン カン L 11 は た ず に ず に と が は 裏 り ŋ プ さ さ た わ 0 n て ハ ス تلح 半 腹 に と に わ せ 卵 Š 納 カュ 11 て て 11 V ラ そ 箸 5 で に < ス 到 炙 る L る 黄 飲 ド ま け L ン プ る 着 5 0  $\mathcal{O}$ 4 ゲ を る イ な L は 5 香 11 ス 7 を 全 Ł ば プ れ 2 と ま ょ 込 を 注 か

> う。 \_ と 加 を を な カン な 使 す 11 な  $\mathcal{O}$ 去 続 ざ  $\vdash$ لح ど 用 言 は な 粒 < せ ツ 気 ろ す 以 わ ま 廿 が る け 行 さ う る ピ 麺 る 前 n さ 味 茶 き  $\Box$ < لح 屋 に لح 油 は 色 渡 粒 7  $\mathcal{O}$ グ 膨 う 罪 < な す な 中 ŋ  $\mathcal{O}$ ŧ ス  $\mathcal{O}$ え 染 隙 . . 女 る れ 選 か 疑  $\mathcal{O}$ 4 将 と た だ 択 う プ 間 0 味 ま 半 さ な B た  $\sum_{}$ 白  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ 0 诱 を لح え 声 焦 ک 旨 た あ な は 米 明 ス ち 今 は が ŋ か 材 が 4  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ だ れ B 響 が لح な 料 L な が が 持 を 0 ブ لح 共 お 鑑 メ 生 見 た が  $\lambda$  $\mathcal{O}$ 11 0  $\mathcal{O}$ ね に 進 変 油 だ イ 4 ほ 届 小 滞

#### 講 評

現 ラ れ て X 1) る ഗ 食 ポ が 上 手 1 表

理

### 拝啓、桜花の候

### 立教大学 観光学部 交流文化学科3年 中村 由依

出 に 手 L 小 日 き 年  $\mathcal{O}$ 嘆 t 候 は 何 紙 た 学 لح を 誇 Ł 心 き サ 読 丰 カン た 校 共 幼 黒 ク 者 紙 る  $\mathcal{O}$ 各 لح تلح ラ を 8 時 に 小 目 拠 地 を 12 季 思  $\mathcal{O}$ サ た 代 期 そ Ш ŋ カン う 無 季 ク  $\mathcal{O}$ W 1 所 カ 5 た 語 性 照 節 ラ 出 恩 春 は な 嬉 0 0 で に さ 付 師 5 ぱ が  $\mathcal{O}$ た  $\mathcal{O}$ 便 あ L 共 B せ き う 元 時 に L る そ り 1 4 有 る う 物 合 5 サ を 文 に ネ 宛 12 L だ だ 7 誘 字 て わ 5 ク 聞 新 ツ た う き ラ 1 せ 1 で 座 カュ 満 < た 手 開 は た は 社 な 日 桜 な カュ 会 思 紙 春 に 本 父 季 花 り に 咲 が 私 を  $\mathcal{O}$ 今

広 歩 う が 11 新 な ず た < ŋ 座 表 0 私 栄 情 لح た 遊  $\mathcal{O}$ ろ バ で 何 5 歩 渞 カン を ス 停 迎 春 を 沿 待 え 黒  $\mathcal{O}$ 11 カン 水 入  $\mathcal{O}$ 目 5 0 サ 7 n |||鳥 ほ 達 ク 遊 11 る W る ラ が 歩  $\mathcal{O}$ 数 カュ ま は 道 分  $\mathcal{O}$ る が

> な だ 簡 け 人 れ か 0 単 た を Þ 儚 て 季 茶 に げ 春 そ P 節 挨 化 な 暖 う 0  $\mathcal{O}$ 拶 す 表 だ を 7 挨 す カン 情 ŧ  $\mathcal{O}$ 拶 る  $\mathcal{O}$ で た 今 け を ょ 6 年 る 現 う ŧ 鳥 代 12  $\mathcal{O}$ 忘 だ 7 達 飛 人 が び n は る る サ 忘 交 لح n 1 ラ ŧ カ

幼 ŋ 度 常 た た 11 が L Ш 潤 選  $\mathcal{O}$ 子 好 は に び 5 う た <  $\mathcal{O}$ わ ば 黒 中 き 汚 根 た L 願 ま 米 别 せ n 目 世 戻  $\mathcal{O}$ 染 底 び 11 る が 名 7 た Ш  $\mathcal{O}$ VI 憩 時 程 き 妙 0 に が 穫 で は 口 カゝ た 11 た 眠 لح ŧ た 音 込 水 n 7 0  $\mathcal{O}$ 共 沢 亚 カコ 0 8 が な あ て 場 に さ  $\mathcal{O}$ 7 5 湧 そ 成  $\mathcal{O}$ カ 0 と  $\mathcal{O}$ え 忘 ょ ||1 た 共  $\mathcal{O}$ れ き 0  $\mathcal{O}$ 人 う 出 た 久 証 感 Ł る n に 名 釣 ょ 去 た 留 拠 新 U 名 て 水 う 5 に 5 づ ほ  $\emptyset$ 米 座 百 人 願 で で れ け L は  $\mathcal{O}$ 選 n 達 心 は る 6 11 黒 町 12 る が は لح 不 が 米 久 目 を n

思 表 L え 0 乱 見 た 情 流 12 11 11 出 匂 れ え 時 釣 は l 11 < る に ま ŋ た を 見 12 る  $\mathcal{O}$ る 漂 せ だ せ で 没 頭 せ る わ 心 す せ ら 妙 ぎ 音 安 安 る が 堵 私 沢 5 ぐ そ は カュ  $\mathcal{O}$ 幼 5 表 故 L 層 黒 情 郷 て 少 期 懐 に そ 目 に ||さ を カン 戻  $\mathcal{O}$ 

鳴 だ な 変 暑 卒 لح 学 な  $\mathcal{O}$ 送 0 サ ろ ろ わ 中 7 業 交 校 ŋ カゝ 季 う ク + を う ŋ 見 L に 換  $\mathcal{O}$ な 節 11 ラ لح 覚 目 舞 ま 伴 歳 0 日 時 カン  $\mathcal{O}$ ど 思 え 0 記 無 変 が に か に 11 0 1 な 5 手 P た 7 を < わ 私 春 <u>\f</u> 9 年 が す 恩 カン 手 紙 は な ŋ 風 た 5 師 0 紙 を 賀 交 る 大 0 目 そ が に た 節 لح を 送 状 換  $\mathcal{O}$ 好 7 を  $\mathcal{O}$ 私 重  $\mathcal{O}$ 目 ŧ 書 9 な 日 が き L 伝 後 を ど、 え て だ な は に な 1 記 好 ま 急 数 < て 0 11 は き 0 0 る 年 カン 旨 た だ た た 黒 手 11 季 無 た 文 し 間 ょ 0 先 目 紙 な 節 < 通 カン  $\mathcal{O}$ は Ш 高 う た を  $\mathcal{O}$ 生 小 6 な は 11

言

葉

普

段

は

使

わ

な

11

 $\mathcal{O}$ 

に

が

L

た

<

て

見

栄

を

張

る

W

な

2

た

 $\sum_{i}$ 

لح

を

感

じ

さ

せ

る

ょ

う

な

表に

現な

堅

苦

L

さ

を

覚

え

な

が

5

成

人

が

る

時

情

が

لح

 $\mathcal{O}$ 

久

安

久 田 手 じ す と  $\sum_{}$ な な カュ L 先 に る る を 表 を L  $\mathcal{O}$ ぶ 生 取 挨 思 情 待 カン 水 り は 9 拶 鳥 私 5 t 1 が  $\mathcal{O}$ 1 た が 達 出 が わ L 手 カュ L に さ 手 び れ あ が 紙 た 見 紙 な せ  $\mathcal{O}$ 7 拝 お 習 に 1 た を 頃 1) VI 啓 過 と 0 止  $\mathcal{O}$ る 思 7 Ш ょ 黒 恥 8 記 桜 L ず 辺 た う 目 11 憶 花 で か 季  $\mathcal{O}$ と を な Ш  $\mathcal{O}$ す L 節 挨 哑  $\mathcal{O}$ 候 辞 11 か さ う 書 を 拶 儚 び لح 中 感 を を 起 げ 何

が 校 私 た 待 11 時  $\mathcal{O}$ 6 5 数 11 週 た 代 と 届 わ ょ لح لح  $\mathcal{U}$ 間 1 1 う 11 う を 7 た 後 で う 忘 返  $\mathcal{O}$ 心 11 事 サ 故 境 n な 郷 ク 11  $\mathcal{O}$ 7 1 が ど き ラ 0 を 11 か る た が 懐 \$ 散 カュ カン カン カン L す に Ł れ ŧ 0 ts な 0 L た L 小 れ 頃 自 11 カュ カュ 学 ŋ 分 な L

> さ 返 に 咲 11 々 堵 え 事 私 そ 新 < う に  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ う 座 لح 内 は 受 笑 覚 好 容 は 共 け 4 え き S で 取 結 を さ な لح 私 2 婚 浮 せ 新 思 12 何 私 た を カン る 座 う。 何 か  $\mathcal{O}$ L ŧ ベ で が 中 か 心 7  $\mathcal{O}$ 7 あ そ を 散 に 退  $\blacksquare$ で る L 感 L り 満 職 先 あ 7 ま ľ ゆ 開 生 L 0 さ そ <  $\mathcal{O}$ た カン う た せ 感 桜 5

# 講評】

ま ょ 語 出 لح す لح ぶ の す 春 エ 地 重 る の " 夫 ね の 黒 が る 目 لح で こ 見 は Ш し ح ら て な を 読 < れ で 者 る た 点 1= 特 筆 だ 者 を ŧ 別 ഗ 評 共 な の 景 価 感 思 勝 を 物 い 地

ع 文 章 ね で 元 な 合 的 < ゎ な 捉 せ ょ 筆 え < 者 方 だ 練 自 身 ら け れ **ത** で た 思 表 文 1) し 章 出 た

を部 え 終 く り の様 、ス 短に、 ŧ 評 文 分 段 様 ス い 価 字 ま لح の が情 1 文 高 でい 量い でに し 景 きる。 気づ う、 昇 つ لح IJ に構 何 華 か感 も成 か き う 分 関力 し りと読みでこして成立 り情と が として成立してお別を感じさせる。 表 散 分 現見の IJ つ内ゆ し て め面 < れし 感 の い るててお てとっておつ る そ 深 情 点れいさ

## 1 ラベ ル ライティングアワ ۴ 2 0 1 8 新 座 賞

主 催 新 座 市産業観光協会

協 力 跡 見学 園 女子大学観光コミュ ニテ ´ イ 学

部

観

光

2デザ

イン学科

ニケー

ション学科

村上研究室

十文字学園女子大学人間生活学部メディアコミュ

石 野 研究室

<u>\f\</u> 教大学観光学部 交流文化学

科

谷 研 究 室

舛

武 蔵 野 銀 行 • <u>\f\</u> 教 大学 産学 連 携 プ 口 ジ

エ

ク

 $\vdash$ 

発 行 年 月 平 成 3 0 年 1 2 月

発

行 新 事 座 務 市 局 産 業観 新 光 座 市 協 シ 会 テ

イ

プ

口

モ

]

シ

彐

ン

課

玉 県 新 座 市 野 火 止 丁 目

1

番

1

号

埼

T

Е

L

F

A

X

Ŧ

3

5

2

]

8

6

2

3